

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	2 農業総務費	
事業番号	180	事業名	農業総務費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
93,441	△ 511					△ 511
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 職員の人事異動に伴う人件費を補正する。 当初予算:課長1、課長補佐2、主幹4、主任2、主事3、再任用1 補正後:課長1、課長補佐2、主幹5、主任3、主事1				給料 一般職給料 1,600千円 再任用職員給料 △ 2,511千円 職員手当等 扶養手当 △ 200千円 通勤手当 △ 51千円 時間外勤務手当 △ 50千円 期末手当 150千円 勤勉手当 240千円 児童手当 510千円 退職手当負担金 350千円 共済費 共済組合負担金 △ 200千円 互助会負担金 10千円 地方公務員災害補償基金 △ 10千円 社会保険料 △ 301千円 雇用保険料 △ 48千円		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	182	事業名	農業振興費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,135	7,500					7,500
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 人件費や労力を抑え、より効率的な農業を実現するため、大規模水稻農家に対しラジコン草刈り機の導入を支援する。</p> <p>【事業概要】 大規模水稻農家に対し、ラジコン草刈り機の導入を支援することで、これまで畦草刈り等の負担により進まなかった小規模農家との水田の貸借を推進する。なお、対象者は県のスマート農業推進事業の対象とならない水稻農家とする。 補助率:町1/2(但し、経営規模による補助金上限あり)</p> <p>【補正内容】 ラジコン草刈り機導入経費補助 ・経営規模5ha以上の水稻農家 補助率1/2、補助金上限1,000千円、3件想定 1,000,000円×3=3,000,000円…① ・経営規模10ha以上の水稻農家 補助率1/2、補助金上限1,500千円、3件想定 1,500,000円×3=4,500,000円…② ①+②=7,500,000円</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>ラジコン草刈り機導入経費支援事業費補助金 7,500千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1107	事業名	園芸産地活力増進事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,773	△ 9,990		△ 6,660			△ 3,330
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 当初予算ではJA鳥取西部が大山青果物予冷センターの真空冷却装置の更新等を計画していたが、事業費が予定より上昇したことで実施を先送りすることとなり、代わりにJA鳥取西部として大山町白ねぎ部による機械導入に切り替えるもの。</p> <p>【補正内容】 白ねぎ収穫機・移植機等の導入 事業費41,565,500円×1/2=20,782,750円 当初予算:30,773千円 補正後:20,783千円 差額:△9,990千円</p> <p>【補助率】 1/2(県1/3、町1/6)</p> <p>【特定財源の名称等】 園芸産地活力増進事業費補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>園芸産地活力増進事業費補助金 △ 9,990千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1134	事業名	ともに目指す！産地強化支援事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,533	4,830		3,220			1,610
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 市町村が地域の農業者等と合意形成を基礎として作成するプランについて支援する。 令和6年度から事業名変更 (～R5)がんばる地域プラン事業 (R6～)ともに目指す！産地強化支援事業</p> <p>【補正内容】 ブロックリー地域プランの承認を受け、ハード事業を実施し、プランの実現を図る。 対象件数10件(乗用管理機、電動収穫台車、定植機等) 補助対象経費 9,660,000円×1/2=4,830,000円</p> <p>【補助率】 ハード:事業費の1/2(県1/3、町1/6)</p> <p>【特定財源の名称等】 ともに目指す！産地強化支援事業費補助金</p>				<p>負担金補助金及び交付金</p> <p>ともに目指す！産地強化支援事業費補助金 4,830千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1238	事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	1,220		1,073			147
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 鳥取型低コストハウスを導入した高収益な野菜等の生産拡大を支援する。</p> <p>【補正内容】 ブロッコリー育苗用ハウス1棟(138.6㎡)の導入。 対象経費 1,829,520円(上限単価:13,200円/㎡)</p> <p>【補助率】 資材費の1/2を国庫補助。 (1,561,817円×1/2=780,908円) 対象経費の2/3から国費を引いたものが県・町支援額。 (1,829,520円×2/3-780,908円=438,772円) この2/3を県、1/3を町で支援する。</p> <p>【負担内訳】 県:1,073,422円(内、国費780,908円) 町:146,258円</p> <p>【特定財源の名称等】 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金</p>				<p>負担金補助金及び交付金</p> <p>鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 1,220千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1446	事業名	ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,425	1,310		1,237			73
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 ブロッコリー産地の強化を図るため、省力化・効率化等に 必要な機械導入等の取り組みを総合的に支援する。</p> <p>【補正内容】 規模拡大支援事業(産地生産基盤パワーアップ事業)活用 対象件数の変更。 変更前:対象件数4件(機械導入等) 対象経費 28,848,600円×1/2=14,425,000円 変更後:対象件数6件(機械導入等) 対象経費 31,469,364円×1/2=15,734,682円 不足額:1,309,682円</p> <p>【補助率】 1/2(国1/3、県1/9、町1/18)</p> <p>【特定財源の名称等】 ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策事業費 補助金</p>				<p>負担金補助金及び交付金</p> <p>ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策事業費補助金 1,310千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1576	事業名	産地主体型就農支援モデル確立事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,052	52		26			26
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 産地の将来ビジョンに基づき、新規就農希望者に対する技術習得研修、継承すべき優良農地の維持管理、研修や営農開始に必要な機械・施設整備等を先行して進める産地を支援することにより、産地の維持・発展に必要な新規就農者の確保、定着を図るため支援を行う。</p> <p>【補正内容】 ①産地受入協議会事業 産地受入モデル地区設置事業 ・新規就農者確保育成に必要な活動に要する経費 PRチラシ(500枚)作成 52,000円 (主体:大山果実部)</p> <p>【補助率】 10/10(県1/2、町1/2)</p> <p>【特定財源の名称等】 産地主体型就農支援モデル確立事業補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>産地主体型就農支援モデル確立事業補助金 52千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1583	事業名	農作物緊急防除支援事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	9,060		2,399			6,661
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 令和5年産米においてイネカメムシの被害が発生したため、県事業を活用して防除を行う水稻農家に対し、経費の支援を行う。また、町独自にイネカメムシ防除経費の支援を行う。</p> <p>【事業概要】 ①(県)イネカメムシ防除対策支援事業 中生品種の出穂時期に行う1回分の防除に対し、自ら防除ができない農業者の防除委託経費を支援することで地域全体の防除推進に資する。 支援対象エリアは町内全域とし、対象品種は中生品種「きぬむすめ」「日本晴」に限定する。 補助率:防除委託経費4,000円/10aに対し1/2 (県1/3、町1/6) ②(単町)イネカメムシ防除対策支援事業 イネカメムシに対する計2回の防除のうち1回分の防除経費を支援する。対象地域は町内全域とし、主食用米・飼料用米を対象とする。</p> <p>【補正内容】 ①(県)イネカメムシ防除対策支援事業 防除委託経費補助: 上限2,000円/10a×180ha=3,600,000円 〈県〉1,333円/10a×180ha=2,399,400円 〈町〉667円/10a×180ha=1,200,600円 ②(単町)イネカメムシ防除対策支援事業 町内全域での主食用米・飼料用米の作付面積は約910ha。当事業ではその6割の手挙げを見込み、予算要求は546haで行う。 防除経費補助:上限1,000円/10a×546ha=5,460,000円</p> <p>【特定財源の名称等】 イネカメムシ防除対策支援事業費補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>(県)イネカメムシ防除対策支援事業費補助金 3,600千円</p> <p>(単町)イネカメムシ防除対策支援事業費補助金 5,460千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	2 林業振興費	
事業番号	1483	事業名	森林整備担い手育成対策事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
180	8		4			4
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図る。</p> <p>【主な目的・効果】 林業従事者の生活の安定と従事者数の流失を防ぐ。</p> <p>【主な内容】 正規雇用する林業労働者に係る社会保険料(健康保険、介護保険、厚生年金等)の事業主体負担分の経費を補助する。対象経費は本補助金申請年度に負担した掛け金とする。</p> <p>【補正理由】 実施主体の事業費の増のため。 社会保険料掛金助成事業 (当初)359,936円×1/2=179,968円(180千円) (変更)375,631円×1/2=187,816円(188千円) 差額 7,848円(8千円)増額 (県3,924円、町3,924円)</p> <p>【補助率】 1/2(県1/4、町1/4)</p> <p>【特定財源の名称等】 鳥取県森林整備担い手育成総合対策事業費補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>森林整備担い手育成総合対策事業費補助金 8千円</p>		

令和6年第4回定例会
議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	1 水産業振興費	
事業番号	1324	事業名	漁業研修事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,227	1,730		1,459			271
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 新規漁業就業希望者に対し、漁業技術等を習得するための研修を行う漁協または漁業経営体に対し、指導経費や研修手当等を支援することにより、漁業への就業促進を図る。(新規1名) ※御来屋支所定置網漁業従事者の離職により、新規漁業就業者の急募を要するための補正対応。</p> <p>【補正内容】 ・雇用型研修新規(R6.7.1～R7.3.31分) 1名 指導経費(町1/2,事業主体1/2) 540,000円 研修手当(県2/3,事業主体1/3) 1,603,800円 研修準備費(県10/10) 30,000円 船員手帳作成費(県10/10 上限10,000円) 10,000円 赴任旅費(県10/10 上限20,000円) 20,000円 移住定住準備金(県10/10 上限33,000円) 33,000円 住居・通勤手当(県10/10) 297,000円 計 2,533,800円</p> <p>【特定財源の名称等】 漁業研修事業費補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>漁業研修事業費補助金 1,730千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	1 水産業振興費	
事業番号	1367	事業名	がんばる漁業者支援事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	175					175
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 漁業者が漁業経営を図るために漁船用機器の購入等に必要経費に対して支援を行う。漁業経営の改善を図る取り組みに支援を行い、漁業者の経営能力強化を図る。 補助対象経費(1隻につき上限2,000千円)の1/6を補助。</p> <p>【補正内容】 ・漁協中山支所 1名 (補助対象経費)1,045,000円(プロッタ、無線機)</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>がんばる漁業者支援事業補助金 175千円</p>		

令和6年第4回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	2 水産業施設費	
事業番号	865	事業名	御来屋漁港水産物直販所管理費			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
76	154					154
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 お魚センターみくりや2階の食堂が5月10日リニューアルオープンし、食堂の名称が『地魚料理 恵比須』から『海鮮えびす』へ変更となったことに伴い、店舗名称を記載した町設置の案内看板の表示を修正する必要があるため。</p> <p>【補正内容】 お魚センター看板の店名文字貼り替え手数料 6箇所(内、2箇所は両面)、計8面:154,000円</p>				<p>役務費</p> <p>お魚センター看板修正手数料 154千円</p>		